

会誌編集委員会

女子部

Number
13

IT人材を増やすには？

(株) シンクフェーズ 辻田 眸

本年度(2015年度)から経済産業省が主催する産業構造審議会 商務流通情報分科会 情報経済小委員会のIT人材ワーキンググループ委員として会議に参加しています。

この会議ではIT人材の確保や育成などが、幅広いテーマで議論されています。その1つのテーマとして若い世代の育成や人材確保の問題があります。

最近では子供に対するプログラミング教育熱も高まっています。小学生でもプログラミングを学べる教室やイベントがあったり、子供向けのプログラム言語も話題になっています。

3歳になる娘も子供向けのプログラミング言語「Scratch Jr」やプログラミングロボット「Dash」を使って遊んでいます。

「Scratch」はMITメディアラボが開発した子供向けのビジュアルプログラミング言語です。プログラミングに関する知識がなくても、用意されたブロックを組み合わせるだけで、キャラクタを動かすことができます。

3歳の娘でも楽しく遊ぶことができ、娘にとっては「プログラミングをしてる」というよりは、「1つのストーリーをついている」、「オリジナルのゲームをついている」という感覚で、楽しくプログラミングにふれあっています。

また「Dash」はWonder Workshop社が開発した小型ロボットです。小さい球体のロボットを組み合わせた、付属のシロフォンを取り付けることで、楽器を演奏したり、動き回ったり、会話したり、光ったりなど、さまざまな動作をさせることができます。スマホやタブレットと連携していて、専用のアプリからロボットの動きを制御することができます。

年齢に応じた3種類のアプリケーションも用意されていて、子供の成長にあった遊び方ができます。

そのほかにも元NTT研究所の原田康徳さんが開発されたビジュアルプログラミング「VISCUIT」があり、自分で描いた絵を動かしながらプログラミングを学んでいくことができます。

このように子供が興味を持ち、楽しみながらプログラミングの基礎が学べたり、ものづくりの楽しさが体験できるツールがもっと普及して、プログラミングが好きな子やITにかかわる人材が増えたら良いなと思っています。

私自身プログラミングが得意ではないので、娘はプログラミングが好きな子になってほしいなと願っています…。



Newsstandで購読ができるようになりました！

会誌「情報処理」と「デジタルプラクティス」がApple Newsstandで購読ができるようになりました！
NewsstandはiPad、iPhone、iPod TouchなどのiOSにプリインストールされている本棚です。

- 月単位の購入が可能です。
- 購入前に立ち読みができますので、ぜひいちどおためしください。
- 年間購読で12,400円(1冊あたり約1,000円)でお得です。
1カ月：1,700円 / 6カ月：9,400円 / 1年：12,400円



- 「デジタルプラクティス」は会員・非会員を問わず、どなたでも無料でお読みいただけます。
- DPアプリを一度ダウンロードすれば、最新号が自動で送られてきます。

アプリのダウンロードはこちら(無料)

会誌「情報処理」



<https://itunes.apple.com/us/app/yue-kan-qing-bao-chu-li-qing/id910830137?l=ja&ls=1&mt=8>

デジタルプラクティス



<https://itunes.apple.com/jp/app/qing-bao-chu-li-xue-huidejitarupurakutisu/id923233022?mt=8>